

日本体育社会学会第4回大会一般発表

6月27日（土）10:30-11:25

会場：79号館205教室

【セッション1】学校スポーツと課外活動

座長：三角さやか（園田学園大学）

氏名	所属	演題
布田航	早稲田大学大学院	運動部活動でみられる生徒文化に関する社会学的研究－公立高校ハンドボール部へのフィールドワークをもとに
柳澤志乃夫	早稲田大学大学院	21世紀初頭における中国の課外体育活動の拡大と発展

6月28日（日）10:00-11:20

会場：79号館205教室

【セッション5】教育とスポーツ参与

座長：笠原亜希子（金沢星稜大学）

氏名	所属	演題
久保賢志／細川史裕／津吉哲士／西山哲郎	日本大学／帝京大学／福山大学／関西大学	高校生におけるオリンピック価値の受容と意味づけの差異－スポーツに関する文化資本の違いに着目して
佐藤豪／渡正	筑波大学附属久里浜特別支援学校・順天堂大学大学院／順天堂大学	特別支援学校の体育授業における参与の組織化－円陣パス場面の相互行為分析
節丸真愛／松尾哲矢	立教大学大学院／立教大学	弱視者におけるスポーツ参与をめぐるジレンマに関する研究－多面的な正しさの狭間で生きる一般校就学者に着目して

6月27日（土）12:30-13:25

会場：79号館205教室

【セッション2】身体・理論

座長：下竹亮志（筑波大学）

氏名	所属	演題
村下慣一	立命館大学大学院	「文明化の過程」論の批判的再構成に向けた予備的考察－行為主体としての「人間」の捉え方に着目して（1）
三上純	関西大学・日本学術振興会特別研究員PD	ジェンダー研究の視座からみる身体の理論と抑圧に抗する体育－ジュディス・バトラーとアイリス・マリオン・ヤングの議論を中心に

6月27日（土）13:30-14:25

会場：79号館205教室

【セッション3】身体文化・身体実践

座長：堀田文郎（早稲田大学）

氏名	所属	演題
程文静／関朋昭	鹿屋体育大学大学院／室蘭工業大学大学院	ボディビルダーのジェンダー化された身体と主体性の交渉－日中語りの質的比較分析
山口結己／原祐一	岡山大学大学院／岡山大学	太極拳教室における集団套路をめぐる身体と空間－「リズム論」からの検討

6月27日（土）14:30-15:25

会場：79号館205教室

【セッション4】教育機会・格差

座長：栗山靖弘（鹿屋体育大学）

氏名	所属	演題
下窪拓也	順天堂大学	スポーツ推薦入学試験制度と大学進学の間格差
船木豪太／須藤巖彬／宮本幸子／中澤篤史	早稲田大学大学院／早稲田大学大学院／笹川スポーツ財団／早稲田大学	子どものスポーツ開始時期と家庭背景－保護者対象の質問票調査をもとにした計量分析